

日常生活の中で出血していませんか？

定期補充療法で
出血をうまくコントロールできていると思っていたら・・・

監修

医療法人財団 荻窪病院 血液凝固科
長尾 梓

この患者指導箋は複写式となっております。
1枚目は患者さん用に、
2枚目は医療機関保管用にお使いいただけます。



製造販売元 [文献請求先及び問い合わせ先]

バイエル薬品株式会社

大阪市北区梅田2-4-9 〒530-0001

<https://pharma.bayer.jp>

[コンタクトセンター]

0120-106-398

<受付時間> 9:00~17:30(土日祝日・当社休日を除く)

2023年6月作成

資料番号

JIV232103

日常生活の中で出血していませんか？

定期補充療法で出血をうまくコントロールできていると思っていたら・・・

監修：医療法人財団 荻窪病院 血液凝固科 長尾 梓

年 月 日 お名前

治療（凝固因子製剤の補充）をするほどでもない、と思っている出血はありませんか？

下記の項目で、ご自身の状態と最も近いものに✓をつけてみましょう。

	ほとんどない	ときどきある	よくある
1 歯磨きのとき、歯ぐきから出血する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 ぶつかると体に青あざができる（皮下出血）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 鼻血が出る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 尿に血が混じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 関節に以下のような違和感をおぼえる（関節内出血の兆候） 何となくいつもと違う感じ、熱い感じ、重い感じ ムズムズ、モヤモヤ、チリチリ、チクチク、ピリピリ、ジンジンなど	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 運動をしていて痛みを感じることもある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



1つでも「ときどきある」「よくある」の項目に✓がついたら、「出血コントロール不良」の可能性
があります。主治医に相談してみましょう。

今は問題ない、まだ大丈夫だから。と思っていませんか？

気づかぬうちに関節の可動域が狭くなり、日常動作が不自由になっていくことがあります。

何回出血するとどのくらい関節が悪くなるのかわかっていませんが、関節保護のためには、出血を1回でも減らすことが大切です。

■出血の数を思い出してみましょう：出血は1か月に何回？3か月に何回？6か月に何回？1年に何回？



同じ関節に半年間で3回以上出血があるような場合*は、主治医に相談してみましょう。
治療（定期補充療法の導入・注射の回数や量・製剤の変更）の検討を行い、出血回数を減らすことで、関節
機能を維持・改善できる可能性があります。

*WFH Guidelines for the Management of Hemophilia, 3rd edition, 2020

医師の指示どおり、注射していますか？

きちんと注射していても、これらの出血がときどき起こる、または止血に時間がかかる場合は、
定期補充療法の見直しが必要かもしれません。

1年に1度は定期補充療法の注射の回数や量・製剤の変更等を見直しましょう。



Bayer

日常生活の中で出血していませんか？

定期補充療法で出血をうまくコントロールできていると思っていたら・・・

監修：医療法人財団 荻窪病院 血液凝固科 長尾 梓

年 月 日 お名前

治療（凝固因子製剤の補充）をするほどでもない、と思っている出血はありませんか？

下記の項目で、ご自身の状態と最も近いものに✓をつけてみましょう。

	ほとんどない	ときどきある	よくある
1 歯磨きのとき、歯ぐきから出血する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2 ぶつかると体に青あざができる（皮下出血）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 鼻血が出る	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4 尿に血が混じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5 関節に以下のような違和感をおぼえる（関節内出血の兆候） 何となくいつもと違う感じ、熱い感じ、重い感じ ムズムズ、モヤモヤ、チリチリ、チクチク、ピリピリ、ジンジンなど	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6 運動をしていて痛みを感じることもある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



1つでも「ときどきある」「よくある」の項目に✓がついたら、「出血コントロール不良」の可能性
があります。主治医に相談してみましょう。

今は問題ない、まだ大丈夫だから。と思っていませんか？

気づかぬうちに関節の可動域が狭くなり、日常動作が不自由になっていくことがあります。

何回出血するとどのくらい関節が悪くなるのかわかっていませんが、関節保護のためには、出血を1回でも減らすことが大切です。

■出血の数を思い出してみましょう：出血は1か月に何回？3か月に何回？6か月に何回？1年に何回？



同じ関節に半年間で3回以上出血があるような場合*は、主治医に相談してみましょう。
治療（定期補充療法の導入・注射の回数や量・製剤の変更）の検討を行い、出血回数を減らすことで、関節
機能を維持・改善できる可能性があります。

*WFH Guidelines for the Management of Hemophilia, 3rd edition, 2020

医師の指示どおり、注射していますか？

きちんと注射していても、これらの出血がときどき起こる、または止血に時間がかかる場合は、
定期補充療法の見直しが必要かもしれません。

1年に1度は定期補充療法の注射の回数や量・製剤の変更等を見直しましょう。



Bayer